

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.380

発行日 令和2年(2020年)8月1日
 発行 武蔵野市議会
 東京都武蔵野市緑町2-2-28
 TEL 0422-60-1883(直)
 FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 ……2-3面
- 新しい常任委員会委員等が決まりました ……4面
- 議案審議結果一覧 ……4面
- 陳情審議結果 ……4面

第一回市議会臨時会・第二回市議会臨時会 第二回市議会定例会

新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ補正予算を審議するため、令和二年五月に、二度にわたって市議会臨時会が開催されました。五月八日、会期一日で開かれた第一回市議会臨時会では、令和二年度武蔵野市一般会計補正予算(第二回)など五件の市長提出議案が可決されました。また、五月二十日、会期一日で開かれた第二回市議会臨時会では、令和二年度武蔵野市一般会計補正予算(第三回)など二件の市長提出議案が可決されました。第二回定例会は、六月九日から同月二十四日まで開催され、議会運営委員会委員、各常任委員会委員の選出などの議会人事が行われたほか、二十一人の議員による一般質問が行われました。また、武蔵野市市税条例等の一部を改正する条例など三十七件の市長提出議案が可決されたほか、種痘法改定の取り下げを求める意見書の議員提出議案が否決されました。

一般会計補正予算を可決〈第一回臨時会〉 特別定額給付金・子育て世帯への臨時特別給付金に対応

五月八日の本会議において、「令和二年度武蔵野市一般会計補正予算(第二回)」が全会一致で可決されました。今回の補正予算は、歳入・歳出それぞれ百四十八億六千八百四十九万円を追加し、総額を八百二十六億九千四百三十二万円とするものです。歳出の主な内容は、新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策として、特別定額給付金および子育て世帯への臨時特別給付金を支給するために必要な財源措置を行うものです。特別定額給付金については、基準日に住民基本台帳に記録されている者に一人当たり十万円を支給し、子育て世帯への臨時特別給付金については、児童手当の本則給付を受給する世帯に対し、対象児童一人当たり一万円を上乗せして支給するものです。

一般会計補正予算等を可決 〈第二回臨時会〉

武蔵野市独自の取り組みに対応

五月二十日の本会議において、「令和二年度武蔵野市一般会計補正予算(第三回)」が全会一致で可決されました。今回の補正予算は、歳入・歳出それぞれ十四億五千九百九十七万三千円を追加し、総額を八百四十一億五千四百二十九万三千円とするものです。歳出の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策の取り組みとして、子ども・子育て応援券の拡充、ひとり親家庭等支援臨時給付金事業、武蔵野市PCR検査センターの開設、武蔵野市感染拡大防止中小企業者等緊急支援金の支給、感染拡大防止中小企業者等申請サポート窓口事業の補助、テイクアウト・デリバリー支援事業、地域飲食店応援クラウドファンディングプログラム事業補助および市立小・中学校臨時休業中のICTを活用した家庭学習の支援に係る環境整備などに必要な財源措置を行うものです。

このほか、「武蔵野市市税条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。

緊急事態宣言による自粛要請等により、収入が減少する市民および事業者の暮らし、経済を守るため、都市計画税の税率を令和三年度に限り百分の〇・二から百分の〇・一に軽減するものです。施行日は令和三年一月一日です。

市税条例等の一部を改正する条例を可決 〈第二回定例会〉

六月十二日の総務委員会での審査を経て、同月二十二日の本会議において、「武蔵野市市税条例等の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。

主な内容は、令和三年度以降の個人住民税について、すべてのひとり親家庭に対して公平な税制を実現すべく、婚姻歴の有無や性別にかかわらず、生計を同じとする子を持つ単身者について、同一の「ひとり親控除」(控除額三十万円)を適用することとする等です。

Photo Gallery

フォトギャラリー



「雲の行進」

撮影：伊藤 洋 (武蔵野市)
 場所：都立小金井公園 (2020.5.7)

5月の連休明け雨上がりの快晴の小金井公園を自転車で散歩していたときの写真です。鮮やかな新緑の中、「行進」しているかのようなリズムカルな雲と出会うことができ気分が和みました。自宅からも程近く市民の憩いの公園です。



1面写真募集要領 (次回の締め切り10月14日)

- 内 容：武蔵野市内(隣接する地域を含む。)で応募者自身が撮影した、未発表※のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。)
 ※インターネット、SNS等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な催しは発表とする。ただし、地域行事への協力展示(例えば、コミセンや学校での展示など)は未発表とする。
- 規 格：①紙焼きの場合 ・サイズ 2L判~A4
 ②デジタルデータの場合
 ・ファイル形式 JPEG形式
 ・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
 ・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、11月15日発行の市議会だよりに掲載する予定です。ただし、紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 著 作 権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：10月14日(水曜日)当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記のうえ、下記宛先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合は、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります。)
- 宛 先：〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局市議会だより担当
 デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで
 (上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください。)



一般質問

第2回定例会では6月22日、23日、24日に21名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月28日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

都市計画税減税による政策効果を伺う



深沢達也 議員

- 問 保健所のない自治体としては早期に設置されたPCR検査センターの経過や現況は。
- 答 医師会との継続的な協議の結果、早期に開設でき、混乱なく順調に運営できている。
- 問 都市計画税減税実施後の政策効果を伺う。
- 答 実際に商業地の借地料を減額された例もあり、自治体と地域が力を合わせて難局を乗り切るといふ雰囲気醸成に寄与できた。
- 問 休校による遅れを取り戻す取り組みは。
- 答 習得に漏れがないよう一人一人の家庭学習の定着状況を確認し、放課後や夏季休業中の学習支援教室を活用し個別に指導する。
- 問 9月入学に対する教育委員会の見解は。
- 答 根本的な議論が必要であると考えている。

新型コロナ災害で拡大した格差・貧困・差別への対応を



山本ひとみ 議員

- 問 今回の事態で格差や貧困、差別が拡大したと考えるが、人員の確保を含め、電話を主とした相談体制の拡充を図るべきでは。
- 答 個別に運用する部分を見極めながら、庁内連携を密にして体制を構築し運用する。
- 問 検査や医療面での新たなガイドライン等を策定するべきと考えるが見解を伺う。
- 答 作成は国や都の責務だが、この間の課題を踏まえ市の意見をしっかりと述べていく。
- 問 住民票のない路上生活者等、生活困窮者の実態を把握し、10万円の特別定額給付金をすべての市民に支給するべきでは。
- 答 さまざま課題があると認識している。ご相談いただいた時点で個別に対応していく。

商店街、公園等の公共空間の必要性の議論を



山本あつし 議員

- 問 文化性を保つ社会生活の場としての商店街の役割は、緊急事態宣言下でも失われてはならないと考えるが、見解を伺う。
- 答 人と人がつながり続けることの重要性がこれまで以上に高まる認識の下、商店街を支援していくことの重要性を再認識した。
- 問 緊急事態宣言下において公園は役割を果たせていたと考えてよいか、見解を伺う。
- 答 時限的な利用制限にとどめており、公園の公共財としての役割は図られたと考える。
- 問 感染症対策に関する記録作成保持について全庁的な意識共有は図られたのか伺う。
- 答 適切な文書作成を庁内に周知徹底し、歴史公文書として確実に引き継ぐこととした。

「命を守る市政」とは、悲劇を二度と起こさぬために



道場ひでのり 議員

- 問 本年3月23日吉祥寺で起きた事件について①市のトップとしてどう考えるか②外国籍市民、社会的マイノリティへの支援は③この重大事件、2月の私の代表質問に対する市長答弁「市長として最大のミス、人の命を失うようなことは決してしない」というご自身の発言を鑑みどうお考えか伺う。
- 答 まとめてお答えする。大変痛ましい事件であり、残念である。弱い立場の人に手を差し伸べ、一人一人が安心して暮らせるための土台を築くことが重要と考える。今後も命を守るための市政運営をしていきたい。
- 問 二度と起こさないための具体的な対策は。
- 答 質問の意図が分からずお答えし兼ねる。

感染症下における産業と子育てを支える施策を



本多夏帆 議員

- 問 国・都・市の経済支援の対象外の事業者や、飲食業以外に対する今後の施策は。
- 答 どの施策にも該当しない事業者の方がいることは承知している。今後も情勢の変化も注視しながら必要な施策を検討する。
- 問 各種子育て施策において、今後オンライン化を検討しているものはあるか。
- 答 親子ひろばが一部オンライン実施されている。親子がお互いの顔を見ながら双方向の交流の場として大変好評と伺っている。
- 問 ゆりかご面接なども自粛期間中はオンライン化を検討してはどうか。
- 答 緊急事態宣言下では電話でアセスメントを実施した。ほかの手段も検討したい。

新しい時代における学校教育の在り方について



宮代一利 議員

- 問 市内の保護者の方から市長宛てにオンライン学習に関する市民アンケート結果の提出があったが、どのように捉えたか伺う。
- 答 市民意見を集約したことに敬意を表したい。言葉の定義や対象年齢、先生の負担増などが精査すべき課題と認識している。
- 問 オンライン学習における、双方向のツール活用の今後の方針を伺う。
- 答 市内における先行実践もあり、意義ある活動と考えるが、通信基盤の整備など課題もあるため、研究検討が必要である。
- 問 中学校の部活動は生きる力を育むためにも勉強と同様に重要と考えるが、見解は。
- 答 とても重要な活動だと認識している。

ゲーム・ネット等に夢中になる子どもたちのケアと対策を



藪原太郎 議員

- 問 市職員のSNS利用等を規制すべきではないが、表現の自由の保障に対する見解は。
- 答 表現の自由は憲法上保障され、守られるべき。自覚と責任ある言動を注意喚起する。
- 問 学校休業でゲームやネットに触れる時間が増え、生活リズムを崩した子どもたちにこまやかなサポートが必要だが対策を伺う。
- 答 生活リズムを整えるため朝からの分散登校を行った。個別の対応が必要な子どもには担任などがきめ細かい対応を行っている。
- 問 ゲーム依存等の対策は、家庭内に踏み込む規制ではなく適切な指導で行うべきでは。
- 答 利用時間等の自律的な管理を促す取り組みを通じ、学校と家庭でそれぞれ指導する。

アウトリーチ型の子育て支援で児童虐待防止と貧困対策を



ひがしまり子 議員

- 問 支援が必要な世帯へ食品を届けることも宅食や、家庭に有償ボランティアが訪問し食事を作るおうち食堂、お弁当を届ける配食サービス事業などアウトリーチ型の支援策は、児童虐待防止と貧困対策の双方に効果がある。地方創生臨時交付金の上積み分を活用し本市での実施を提案するが見解は。
- 答 支援が必要な家庭にどうアプローチするかは非常に重要な課題である。どう取り組めるか他市の実施状況等を今後研究したい。
- 問 消毒等のコロナ対応に伴う市立学校教員の負担感について、今後どう考慮するのか。
- 答 PTA等の協力を仰ぎ先生方が本来やるべきことに力を注げるようサポートしたい。

チーム武蔵野で身を切る改革を



下田ひろき 議員

- 問 コロナ禍において、市長をはじめとする特別職の給与や期末手当等の削減などが全国的に広がりを見せる中、本市で同様の対応をすることについて検討はしたのか。
- 答 特別職を含め東京都人事委員会の勧告に基づき支給月数を決定しており、6月期の支給においては削減しないこととした。
- 問 過去5年間の、競争入札における落札率100%の公共事業の件数について伺う。
- 答 委託は98件、工事請負は7件であった。
- 問 以前、入札監視委員会の設置を提案したが、設置についての検討状況はどうか。
- 答 設置の必要性については、今後の状況や他市の動向等を注視しながら研究したい。

つながりを閉ざされた人たちの心身のケアを



内山さとこ 議員

- 問 コロナ禍において①休校と外出自粛を強いられた子どもたちの心のケアを求めるが見解は②学校の果たすべき役割を伺う。
- 答 ①学校再開にあたり児童生徒の心のケアを第一の配慮事項に挙げており、心のアンケート配布や相談体制を整えることで早期対応を図りたい②多様な他者と協働し、生きる力を育むことが求められると考える。
- 問 緊急事態宣言下における高齢者、障害者サービスの縮小に伴う利用者への影響は。
- 答 介護保険未利用者、在宅の障害者などに電話による安否確認をし、必要に応じサービス調整やアドバイスを行った。今後も市として対応可能な支援をしていきたい。

テクノロジーを活用し感染症対策を進めよ



大野あつ子 議員

- 問 特別定額給付金の未申請世帯への対応は。
- 答 郵送申請が落ち着いた段階で再勧奨を行い、申請が困難な方には支援していく。
- 問 学びが個別最適化される、GIGAスクール構想に対する考えを伺う。
- 答 学校教育における位置づけを明確にし、本市の目指す教育の目的に資するよう整備を進める。使い方にはさまざまな可能性があり、実践の中で広げていくものとする。
- 問 感染症対策を考えるうえで、保健所の多摩格差についての見解を伺う。
- 答 自治体に入る情報の種類や速さ、権限の範囲に差があることが課題。東京都や保健所に対し、組織体制の強化を求めていく。

DXの推進・公民連携で複合・連続災害に備えよ



深田貴美子 議員

- 問 ウィズコロナを生き抜くICT戦略での人材確保とレガシー資産問題の「2025年の崖」克服とDXの展開について所見を伺う。
- 答 レガシーサポートに伴う受託型業務から脱却できないなど、課題を認識している。
- 問 地域経済支援について、平成21年度に固定資産税1/2減額による誘導政策実績がある。来年度土地評価替えで評価額は上がる見込みだ。新たな支援の検討を求めよう。
- 答 平成21年度の際は不燃化・耐震化への誘導と補助金も実施したと記憶している。
- 問 オンライン学習について、本宿小での双方向の取り組みの検証と今後の継続は。
- 答 効果は認識する。通常授業と並行は困難。

学校改築にあたり緑の維持・保全を求めよ



西園寺みきこ 議員

- 問 学校改築時には校内の緑を守るべき。緑化の現状と伐採・植え替えの見通しは。
- 答 平成28年度の市立18校の緑被率は約24%である。仮校舎建設時に極力既存の樹木を伐採しないよう検討し、植え替えは改築懇談会での意見を聞き樹種を検討する。
- 問 小・中学校の蛇口へ抗ウイルス効果の高いせっけんの配置を必須としてはどうか。
- 答 手洗い場の形態等に応じて、環境に配慮したせっけんをできるだけ使うよう促す。
- 問 デートDVの啓発を中高生に拡大しては。
- 答 デートDV相談カードを作成し図書館やプレイス等に配架している。養護教諭を通じて紹介するほか、高校等にも設置したい。

感染リスクを考え早急に災害への備えを



本間まさよ 議員

- 問 コロナ禍で台風や豪雨等の災害が発生すれば、避難所はクラスターになりうる。リスクを抑えるため、自主避難先の確保などこれまでと違う避難方法の周知や、公的避難所の拡充、備品整備等を求めるが見解は。
- 答 自宅が安全なら、避難所に行かない在宅避難を呼びかけ、必要な備えを啓発する。また、従来の避難所感染症対策も強化する。
- 問 臨時職員の休業補償が6割であり嘱託職員の一時金支給率が低い等、財源団体での正規職員との格差是正を求めよう。
- 答 経営における基本的判断は各団体に委ねるべき。休業補償は拡充後の雇用調整助成金を追加申請するよう指導している。

子宮頸がん予防ワクチンの確実な情報提供とコロナ対策を



浜田けい子 議員

- 問 個別通知による子宮頸がん予防ワクチンの確実な情報提供が必要と考えるが見解は。
- 答 個別通知をする予定はないが、国等の状況を注視しながら、情報提供を行いたい。
- 問 学校休業や外出自粛中、児童虐待等の子どもの見守り体制強化の取り組みを伺う。
- 答 104施設で電話を中心に要支援児童への見守り支援を週1回以上行い、未就園児には電話・訪問による支援を継続している。
- 問 コロナ禍で仕事が休業になったシルバー人材センターの仕事拡充の支援策として、登下校の見守り業務を依頼してはどうか。
- 答 校内の消毒・施錠の業務を発注しており、見守り等を含めた新たな依頼を検討したい。

ICTを活用した学びを止めない教育支援を



堀内まさし 議員

- 問 インターネット等を活用した朝の会や家庭学習支援の有効性について、見解を伺う。
- 答 生活リズムを整える、顔を見てコミュニケーションが取れる、教師の解説により理解が深まる等の有効性があると考えます。
- 問 第2波に備えた、インターネット等を活用した学習支援の方針について伺う。
- 答 モバイルルーターは6か月間使用可能とし、速やかに再対応できるようにしている。
- 問 学校の消毒を行うシルバー人材センターの人員を増強することで、教員の負担軽減につながるかと考えるが、いかがか。
- 答 今後もいろいろな方法を考え、教職員が本来の業務に専念できるようにしたい。

PPP事業の提案は、破綻している。市は、失敗を認めよ



木崎 剛 議員

- 問 武蔵境駅北口市有地有効活用事業Quolaについて、たった2年で5店舗のうち、2店舗が撤退をする状況では、今回のプロポーザルによる提案は破綻している。今すぐにも失敗を認め契約の解除も検討すべきと考えるが見解を。
- 答 この短期間で事業自体を成功だ、失敗だということを決めることはできかねる。私が当時の市長だったら、このような市有地を活用した民間活用事業は行わなかった。
- 問 コロナウイルス感染拡大防止中小企業者等緊急支援金の対象の拡大について見解を。
- 答 緊急事態宣言に伴う措置下における市民の日常生活を支える事業が対象である。

コロナ第2波を想定した避難所対策、ICT教育の推進を



蔵野恵美子 議員

- 問 感染症等の複合災害に対する避難所運営に関し①自助・共助・公助において市民へ適切な情報発信をすべきでは②ホテル等との協定の見直しの必要性について伺う。
- 答 ①市報等で周知するとともに、他の方法について検討していきたい②避難所として提供可能な宿泊施設等と協議を進めたい。
- 問 ICT環境整備に関する国の補正予算を踏まえ①端末の一人一台配備を検討する時期では②小学低・高学年、中学でICT教育の内容を整理し、方針を示すべきでは。
- 答 ①本市の目指す教育に資するよう取り組みたい②適切な場面、内容、方法について必要な施策をこれから図っていきたい。

コロナ禍における、さらなる経済対策を求めよ



きくち太郎 議員

- 問 感染拡大防止中小企業者等緊急支援金は、同じシャワー付き便座を販売しても家電販売店は対象だが上下水道業者は対象外である。対象事業者の拡大を求めよう。
- 答 緊急事態宣言下で市民の日常生活を支える事業を行う中小企業者を、慎重に対象者に設定した。実態に即し丁寧に対応したい。
- 問 文化・芸術・スポーツを担う市民に対する本市独自の支援を求めよう。
- 答 文化・芸術・スポーツ関係者への支援については、関係団体とも研究・協議し、市の施設の利用料の減免などに取り組みたい。このほか、プレーパーク事業の安全性や避難所の運営についての質問がありました。

武蔵野市議会ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

武蔵野市議会 検索

インターネット議会中継

本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を市議会ホームページで生中継しています(生中継の日程は「会議の日程」のページをご覧ください)。録画中継は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。



会議録検索システム

平成2年8月以降の本会議、常任・特別委員会など、各種の会議録が閲覧・検索できます。

携帯電話版ホームページ

市議会からのお知らせを携帯電話でもご覧いただけます。下記のURLを直接入力するか、携帯電話で2次元バーコードを読み取ってください。

<http://www.city.musashino.lg.jp/m/shigikai/>

その他、市議会に関するさまざまな情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

PCR検査センターの体制強化等で第2波への備えを



橋本しげき 議員

- 問 新型コロナウイルスの第2波を想定しPCR検査センターの体制強化が必要では。
- 答 感染状況等も踏まえ医師会と協議する。
- 問 店舗等の家賃補助について本市独自の支援策を早急に行うべきだが市の認識を伺う。
- 答 国の家賃支援給付金を視野に入れ、本市の実情に適した内容を検討している。
- 問 都内の保健所は、71か所から31か所へと統廃合で半分以下に減らされた。公衆衛生の第一線機関の役割を果たせるよう、保健所増設を東京都へ求めるべきだが見解は。
- 答 まずは感染症対策に関する保健所の体制整備を都へ強く求めたい。保健所の数や配置は近隣市とも協議する中で考えていく。

コロナ禍を踏まえたICTを活用した市政運営の再構築を



品川春美 議員

- 問 コロナ禍において現状で見直しが必要と感じている計画はどのようなものがあるか。
- 答 各計画の重要な部分に影響はないが、今後の改定時に今回の経験を生かしたい。
- 問 接触低減の観点から、窓口でのキャッシュレス決済を導入すべきと考えるが見解は。
- 答 第六次総合情報化基本計画の重点施策の1つであり他市の事例を踏まえ検討したい。
- 問 窓口業務のオンライン化推進にあたり、実施可能な手続きの精査をすべきと考えるが、今後の取り組みについて伺う。
- 答 法的な問題、費用対効果、市民ニーズ等を総合的に判断したうえで、窓口業務と併用する形で一つ一つ検討をしていきたい。

新しい常任委員会委員等が決まりました

武蔵野市議会の4常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会の任期は1年と定められています。6月9日の本会議において、新たな委員が議長より指名され、同日行われた各委員会で正副委員長が決まりました。新しい委員は次のとおりです。

総務委員会



橋本 しげき
与座 武
深沢 達也
蔵野 恵美子
品川 春美
木崎 剛
内山 さとこ

文教委員会



川名 ゆうじ
本間 まさよ
堀内 まさし
山本 ひとみ
土屋 美恵子
大野 あつ子

厚生委員会



小美濃 安弘
西園寺 みきこ
ひがし まり子
山本 あつ子
宮代 一利
深田 貴美子
濱田 けい子

建設委員会



落合 勝利
下田 ひろき
きくち 太郎
道場 ひでのり
藪原 太郎
本多 夏帆

議会運営委員会



木崎 剛
内山 さとこ
西園寺 みきこ
宮代 一利
橋本 しげき
与座 武
濱田 けい子

議会広報委員会



道場 ひでのり
本間 まさよ
西園寺 みきこ
大野 あつ子
木崎 剛
内山 さとこ
品川 春美

※5月1日から10月31日までの間、クールビズとして、軽装で活動しています。 ◎印：委員長 ○印：副委員長

議案審議結果 (議決) 一覧

第1回臨時会

【市長提出議案(5件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
※地方税法の改正に伴い、所要の改正をするもの。
- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
※地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の減額に係る軽減判定所得の算定基準について改正するもの。
- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
※介護保険法施行令の改正に伴い、低所得の第1号被保険者の介護保険料のさらなる軽減強化を行うために、保険料率について改正するもの。
- 専決処分の承認を求めることについて(令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回)) 承認(全会一致)
- 令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第2回) 可決(全会一致)

第2回臨時会

【市長提出議案(2件)】

- 令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第3回) 可決(全会一致)
- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言に伴う自粛要請等による市民、事業者等の暮らしおよび経済への影響を踏まえ、都市計画税の軽減のため税率を改正するもの。

第2回定例会

【市長提出議案(37件)】

- 武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について(議案14件) 同意(全会一致)
※本市農業委員会委員に、榎本一宏氏、榎本英明氏、大坂新一氏、大谷壽子氏、北沢俊春氏、後藤幸治氏、齋藤久枝氏、坂本和人氏、櫻井義則氏、下田誠一氏、田中恒男氏、田邊安輝子氏、船木忠秋氏および松本正人氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市総合教育会議条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※武蔵野市自治基本条例の制定による武蔵野市長期計画条例の改正に伴い、武蔵野市長期計画を策定する根拠を武蔵野市自治基本条例とする改正を行うほか、規定整備をするもの。
- 武蔵野市情報公開条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※武蔵野市自治基本条例の制定を踏まえ、情報の公表等をする対象に、市政運営全般に関わる条例の制定または改廃に係る中間段階の案および市民生活に重大な影響を及ぼすおそれがあると認められる政策等の中間段階の案を追加するほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例 可決(全会一致)
※地方自治法の改正を踏まえ、市長等が職務を行うにあたり善意でかつ重大な過失がない場合の損害賠償責任の上限額を定めるため、制定するもの。
- 武蔵野市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※農業委員会委員の業務量の増加に伴い報酬を増額するため、改正するもの。
- 武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※非常勤消防団員と消防作業従事者等の補償基礎額を変更するほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市市税条例等の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※地方税法の改正に伴い、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置を行うほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※個人番号を通知する通知カードの廃止に伴い、通知カード再交付手数料の規定を削る改正を行うもの。
- 市税以外の収入金に対する督促及び滞納処分並びに過料に関する条例を廃止する条例 可決(全会一致)
※武蔵野市債権の管理に関する条例の施行に伴い、債権の管理に関する事務処理について、債権の管理に関する条例において必要な事項が規定されるため、本条例を廃止するもの。
- 武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※特定地域型保育事業者は、卒園児について必要な措置を講じているときは、卒園後の受け皿としての連携施設の確保をしないことができるようにする改正を行うもの。
- 武蔵野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※家庭的保育事業者等が卒園児について必要な措置を講じているときは、卒園後の受け皿としての連携施設の確保をしないことができるようにする改正、保護者の疾病、疲労その他の身体上、精神上もしくは環境上の理由により家庭において養育することが困難な場合に居宅訪問型保育事業の提供を可能とする改正を行うもの。
- 武蔵野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※放課後児童支援員認定資格研修を中核市の長も実施可能とする改正をするもの。
- 武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※新型コロナウイルス感染症に感染した者等に対して、傷病手当金の支給について定めることおよび国民健康保険税の減免に係る申請期間の特例について定める改正をするもの。
- 武蔵野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の改正に伴い、傷病手当金の支給に係る申請書の提出の受付事務を追加する改正をするもの。
- 武蔵野市環境基本条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※武蔵野市自治基本条例の制定による武蔵野市長期計画条例の改正に伴い、武蔵野市長期計画を策定する根拠を武蔵野市自治基本条例とする改正をするもの。
- 武蔵野市まちづくり条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
※武蔵野市自治基本条例の制定による武蔵野市長期計画条例の改正に伴い、武蔵野市長期計画を策定する根拠を武蔵野市自治基本条例とする改正をするもの。
- 武蔵野市放課後等デイサービス施設の指定管理者の指定について 可決(全会一致)
- 令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第4回) 可決(全会一致)
- 令和2年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回) 可決(全会一致)
- 令和2年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
- 令和2年6月における武蔵野市特別職の職員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
- 令和2年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
- 令和2年6月における武蔵野市会計年度任用職員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
- 物損事故に係る損害賠償の額の確定及び和解について 可決(全会一致)
※武蔵野市道上において発生した物損事故に係る損害賠償の額の確定および和解をするもの。

【議員提出議案(1件)】

- 種苗法改定の取り下げを求める意見書 否決(賛成少数)

議案に対する各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

陳情 審議結果

不採択

種苗法改定の取り下げを求める意見書の提出に関する陳情(※)

継続

別居・離婚後の親子交流を促進する運用・法整備を求める意見書提出に関する陳情
市立小・中学校のオンライン教育に関する陳情

取り下げ

「気候危機」という認識に立った温暖化対策強化に関する陳情(※)

(※)は継続審査となっております。

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ ☎60-1884	道場 ひでのり ひがし まり子 きくち 太郎 与座 武	堀内 まさし 木崎 剛 土屋 美恵子 小美濃 安弘
立憲民主ネット ☎60-1889	藪原 太郎 西園寺 みきこ 深沢 達也	蔵野 恵美子 川名 ゆうじ
市議会公明党 ☎60-1887	大野 あつ子 落合 勝利	浜田 けい子

自治と共生 ☎60-1890	内山 さとこ 山本 あつし
ワクワクはたらく ☎60-1885	宮代 一利 本多 夏帆
改革武蔵野・都民ファースト ☎60-1944	深田 貴美子 品川 春美
日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888	橋本 しげき 本間 まさよ
会派に属さない議員 ☎60-1909	山本 ひとみ 下田 ひろき

市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/